

保護者の皆様

練馬区立北町西小学校長 小松田 早苗

令和3年度 全国学力・学習状況調査（6年）

令和3年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活習慣等調査（全学年）

結果のお知らせ

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今年度5月に実施しました「令和3年度 全国学力・学習状況調査」および6月に実施しました「令和3年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」の結果についてご報告いたします。調査の結果から本校の課題となる項目について考察し、今後の学力向上、体力向上の取組を改善してまいります。

令和3年度 全国学力・学習状況調査（6年対象）

調査問題は学習指導要領に示された国語科・算数科の目標及び内容に基づいて小学校5年生までの内容で作成されています。令和元年度以降は、従来の「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」という区分をなくし、一体的に構成されるようになりました。結果を分類、区分ごとに示すことにより、それぞれの能力が反映されるようになっていきます。

【質問紙調査（意識調査）】

生活習慣、学習習慣の他、自己肯定感、地域との関わり、教科外の学習（道徳、総合、学級活動）、ICT活用や外国語学習への興味関心など多岐にわたる項目について調査しました。

○肯定的な回答の割合が東京都平均、全国平均より高かった主な項目	北西小	全国
・自分にはよいところがあると思いますか。	78.8%	76.1%
・家で自分で計画をたてて勉強をしていますか。	84.6%	74.0%
・国語の勉強は好きですか。	61.5%	58.4%
・算数の勉強は好きですか。	78.9%	67.8%
・算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。	78.5%	73.9%
・英語の勉強は好きですか。	71.1%	68.3%

○肯定的な回答の割合が東京都平均、全国平均より低かった主な項目	北西小	全国
・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	57.7%	70.9%
・今住んでいる地域の行事に参加していますか。	37.4%	58.1%
・学級の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	67.3%	78.8%
・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	55.8%	73.5%
・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	57.7%	73.0%

自己肯定感が高いことは、家庭や地域、学校で周囲から認められ、自己実現の機会が数多くあるということです。家庭、地域のお力添えあつてのことです。本校では、児童に対する指導を「…しない。」ではなく、「…しましょう。」のように肯定的な言葉かけで行うことを徹底しています。また、今年度は特別活動における学級会活動の研究を学校全体で進めています。学習への意欲があり、何事にも前向きに取り組もうとする北西小の児童のよさを生かし、自らの考えを発信する力、すすんで周囲の人と関わり合う力を高めていくために、今後、教材研究や指導法改善に向け一層の努力を重ねていきます。

【国語】

分類		区分	平均正答率		
			北町西小	東京都	全国
		全体	63.0	68.0	64.7
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	63.7	69.9	68.3
		(2)情報の扱い方に関する事項			
		(3)我が国の言語文化に関する事項			
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	77.8	81.8	77.8
B 書くこと		61.8	62.7	60.7	
C 読むこと		47.7	53.5	47.2	
評価の観点		知識・技能	63.7	69.9	68.3
		思考・判断・表現	62.5	66.4	62.1
		主体的に学習に取り組む態度			
問題形式		選択式	72.5	75.6	71.7
		短答式	63.4	71.3	70.6
		記述式	37.3	44.2	40.2

全体では全国平均をやや下回る結果となりました。

下線は全国平均より1ポイント以上低い数値

- ・[思考力、判断力、表現力等] は全国平均以上の結果となっていることから、学習に向かう力(メタ認知)の育成を目指した授業改善の成果が少しずつ表れてきているものと考えられます。
- ・[知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項] [評価の観点 知識・技能] が低い要因として、漢字3問中2問(「積み重ね」「原因」)の正答率が5~6割、無回答が1割超であったことが挙げられます。新出で覚えた漢字の定着を図るために、漢字を使って書くことを続ける工夫が必要です。
- ・日常の学習で要点をメモする、学習の振り返りを書く、要約する等、さまざまな目的や条件で記述することに慣れる活動を低学年の段階から計画的に行っていきます。

【算数】

分類		区分	平均正答率		
			北町西小	東京都	全国
		全体	71.0	74.0	70.2
学習指導要領の領域	A 数と計算	62.3	65.4	63.1	
	B 図形	59.5	63.7	57.9	
	C 測定	79.7	77.7	74.8	
	C 変化と関係	78.4	79.8	75.9	
	D データの活用	74.5	79.5	76.0	
評価の観点		知識・技能	75.6	78.0	74.1
		思考・判断・表現	64.1	68.3	65.1
		主体的に学習に取り組む態度			
問題形式		選択式	78.8	80.1	76.0
		短答式	75.5	79.1	75.8
		記述式	51.0	56.2	53.0

全体では全国平均をやや上回る結果となりました。

- ・[知識・技能] は概ね全国平均を上回りました。習熟度別指導や複数教員による指導は、分からないところをそのまませず、基礎基本を着実に習得しようとする児童の意欲にもつながっていると考えられます。東京ベーシックドリルの活用などが既習事項の習熟に効果をあげていると考え、今後も継続していきます。
- ・複数のデータを比較して答えを導き出したり、面積の求め方を説明したりする[記述式]の問題に課題がみられました。正解を出すだけでなく、そこに至る考え方を言語化したり式に表したりして説明する力の育成が重要です。算数以外でもさまざまな解決方法がある課題に取り組み、理由や根拠を明らかにして自分の考えを導く活動を積極的に取り入れ、「学力グランプリ」等の取組を更に推進していきます。(裏面は体力調査結果)